

「京都府・ジャワ島地震復興に向けたワークショップとパネル展」の開催について

平成20年5月20日
京 都 府 国 際 課
075-414-4313

京都府の友好提携先であるインドネシア共和国ジョクジャカルタ特別区が平成18年5月のジャワ島地震で被災してからこの5月27日で2年が経過します。

現地も復旧から復興への段階に移行しつつあります。今般、ジョクジャカルタ特別区からハメンクブオノ10世知事を代表とする代表団一行が入洛される機会に、これまでのジャワ島地震復興の歩みを総括し、今後の復興に向けて、京都とジョクジャカルタの関係者が発表と意見交換を行うため、「京都府・ジャワ島地震復興に向けたワークショップとパネル展」を開催いたします。広く府民の皆様に御参加いただきたく考えておりますのでお知らせします。

記

- 1 日 時 平成20年5月28日（水）10時10分～17時00分
- 2 場 所 京都文化博物館 別館
- 3 次 第
 - 【第一部】
 - (1) 開 会（10：10～）
 - ・ 主催者あいさつ
 - ・ 来賓あいさつ（在大阪インドネシア共和国総領事館 副総領事）
 - (2) 基調講演（10：20～10：50）
 - ・ 「ジャワ島地震からの復興に向けて」 ジョクジャカルタ特別区ハメンク・ブオノ10世知事
 - (3) 取組事例の発表（京都とジョクジャカルタとの産業・震災復興他）
 - ・ 産地復興としての「てこらぼ」の誕生について 同志社大学 山口 洋典 准教授
 - ・ 京都とジャワとの関わり・伝統産地復興に向けた産業界の取組から
 - ①(株)松栄堂「京都とジャワの文化と産業」～お香を素材に～
(株)松栄堂 畑 正高社長
 - ②技術融合による取組と作品の紹介（ロイヤルシルク財団）
 - (4) 意見交換・質疑（11：45～ 閉会（12：00））
 - 【第二部】10:10～17:00 パネル展示等
 - ・ ジョクジャカルタの歴史的遺産の紹介・京都府とジョクジャカルタ特別区との交流の歩みなどのパネル紹介展示
- 4 主催等
 - 主催：京都府
 - 共催：ジョクジャカルタ特別区、ロイヤルシルク財団
 - 後援：在大阪インドネシア共和国総領事館、京都商工会議所、（社）京都経済同友会、西陣織工業組合他（申請中のものも含まれます。）
 - 協力：同志社大学リエゾンオフィス、立命館大学歴史都市防災センター、ガルーダインドネシア航空社大阪支店、(株)松栄堂
- 5 備 考 参加無料、事前申込不要 定員約200名程度